

## 企業向けサービス価格指数・ 二〇一〇年基準指数の 公表を開始

▼日本銀行は、企業向けサービス価格指数の五年に一度の基準改定を実施し、本年六月二十五日から二〇一〇年基準指数の公表を開始しました。また、英語名称をCSPRからSPPRに変更しました。

▼今回の基準改定では、昨年五月に基本方針を公表し、皆様からお寄せいただいたご意見も踏まえまして、本年六月十七日に「企業向けサービス価格指数・二〇一〇年基準改定結果」を公表しました。その中では、基準改定のポイントを、①新サービスの取り込み、②既存項目の見直し、③指数体系と統計名称の一部変更、④統計ユーザーの利便性向上を企図した対応、に整理した上で、指数動向をご説明しています。

▼日本銀行では、統計ユーザーの皆様にとってより使いやすい統計を提供するため、これからも努力を続けてまいります。

※詳細は日本銀行HPをご覧ください。  
[http://www.boj.or.jp/research/brp/ron\\_2014/ron140617a.htm/](http://www.boj.or.jp/research/brp/ron_2014/ron140617a.htm/)

## リニューアル工事に伴う 貨幣博物館の一時休館について

▼貨幣博物館はリニューアル工事のため、本年二〇一四年十二月二十九日から一時休館することとなりました。そして、二〇一五年十一月頃(予定)に新たな博物館として生まれ変わります。

▼リニューアルのポイントは三つ。貨幣史における新たな研究成果を反映させた「お金の歴史の博物館」、資料の見せ方や解説を工夫した「分かりやすく楽しく学べる博物館」、デザインやレイアウトを一新した「親しみやすい博物館」です。

▼リニューアルオープンに関する情報は、貨幣博物館HPでお知らせいたします。

▼なお十二月二十八日(日)までの間、年内は土曜日・日曜日・祝日を含め、月曜日以外原則として開館します。多数の皆様の来館をお待ちしております。

△休館期間▼  
二〇一四年十二月二十九日(月)～  
二〇一五年十一月頃(予定)

△年内の開館予定▼  
【開館時間】

九時三十分～十六時三十分  
(入館は十六時まで)

### 【休館日】

月曜日(ただし、祝日は開館)

※最新の休館、リニューアル関連情報は貨幣博物館HPをご覧ください。

<http://www.imes.boj.or.jp/cm/>

【入館料】無料

【所在地】

東京都中央区日本橋本石町

一―三―一 (日本銀行分館内)

【お問い合わせ先】

〇三―三―七―三〇三七

## 松本支店は開設二〇〇周年 を迎えました

▼日本銀行松本支店では、支店開設一〇〇周年(一九一四年七月一日開設)を記念して、七月二十二日(火)に支店と隣接する松本城公園の一角で菅合昭松本市長と日本銀行林新一郎松本支店長による桜の記念植樹を行いました。当日は、好天に恵まれ、桜のように一層地域に根差していくことを支店職員一同で誓いました。

▼このほか、松本支店では一〇〇周年に関する記念事業として、次の時



次の100年を華やかに彩るシンボルとなることを願って

代を担う子どもたちのために松本市内の一部小中学校や県内各地の商工会議所と共催で日本銀行の仕事の説明する出前授業・講座を実施しているほか、松本市のマスコトキャラクター「アルプちゃん」を取り込んだ支店職員手製のオリジナルしおりや、支店の歴史等を記した記念冊子、特設ホームページを作成しました。記念冊子やオリジナルしおりは地元のマスコミに取り上げられ、県民の方々からも問い合わせが多数寄せられています。

▼松本支店は、これからも長野県における中央銀行の拠点として地域経済の発展に貢献していきたいと考えています。

## 中曽副総裁が被災地訪問

七月二十七日(日)～二十八日(月)

▼日本銀行の中曽宏副総裁は、七月二十七日から二十八日にかけて、東日本大震災により甚大な被害を受けた岩手県宮古市・釜石市・盛岡市、宮城県仙台市を訪れました。

▼中曽副総裁は、各地で地元経済界や行政関係者の方々と意見交換を行ったほか、復興状況を直接確認しました。副総裁は、「甚大な被害からの復旧・復興に向けて関係者の方々が一貫して示されてきた強い意志とたゆまぬ努力に大変勇気付けられた。今後とも復興に向けて中央銀行として最大限の支援を続けたい」と述べました。

## 「日銀夏休み子ども特別見学会二〇一四」を開催

八月四日(月)～八月八日(金)

▼「日銀って何をしているところ?」そのようなお子様の好奇心にお応えするため、日本銀行本店では「日銀夏休み子ども特別見学会二〇一四」(協力:金融広報中央委員会)を開催しました。

▼日銀の仕事や金融・経済の仕組みについて知っていただくため、紹介ビデオを視聴していただいたほか、国の重要文化財に指定されている本店本館や実際に窓口業務を行っている新館営業場などの見学ツアーにご案内しました。

▼また、体験学習として、小学校四年生～中学生のお子様と保護者の方向けのプログラムでは、一億円の重さ体験、お札の偽造防止技術、お札の数え方を学んでいただきました。中学生向けのプログラムとしては、昨年初めて実施した「金融政策を決めるのは、君だ!」を今年も行いました。グループに分かれて架空の経済ニュースをもとに景気・物価とそれを踏まえた金融政策について議論し、最後には、実際の金融政策決定会台と同様に、議長が政策を提案、



八月四日には黒田総裁がサプライズで登場。体験学習中の子どもたちに声をかける場面も



議論の末、子ども政策委員が採択した金融政策は?

メンバーの多数決で決定しました。少々難しい課題でしたが、活発に意見が交わされ、参加者からは「金融政策がどんな風に決められているのか分かり、勉強になった」「これからはニュースなどを見て、景気などについて考えてみようと思った」との声が聞かれました。

▼こちらの見学会、次回の開催は春休み期間中を予定しております。どうぞご期待ください。

## 「にちぎん体験二〇一四」開催決定

十月二十七日(月)～十一月三日(月)

▼日本銀行本店(東京都中央区日本橋本石町)では、「にちぎん体験二〇一四」を今年も開催します。

①レクチャー付き見学ツアー(要予約)：国の重要文化財に指定されている本店本館(旧地下金庫な

ど)や新館営業場への見学ツアーに加え、日銀の仕事をテーマにレクチャーを行います。

②「二見学付き市民講座(要予約)」：日銀職員が講師を務め、お金をめぐる話題などをテーマにお話します。また、旧地下金庫と旧営業場の見学にもご案内します。

③企画展(予約不要)：本店本館内の特設展示室にて、日銀の本店建築や業務などについて紹介します。

▼この機会に、ぜひ日本銀行にお越しください。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

## 「プログラムごとの開催日程」

①：十月二十七日(月)～三十一日(金)

②、③：十一月一日(土)～三日(月)

※詳しい内容や時間、予約方法などについては、日本銀行HPをご覧ください。

[http://www.boj.or.jp/announcements/pr\\_events/index.htm/](http://www.boj.or.jp/announcements/pr_events/index.htm/)

## 【お問い合わせ先】

日本銀行情報サービス局  
総務企画グループ

〇三―三二七―  
二五六八



## 編集後記

■今回は、「古代ローマ帝国」を舞台に大ヒット作「テルマエ・ロマエ」を出したヤマザキマリ氏と、様々な困難を克服しながら統合を進めてきた「欧州連合(EU)」のH.D.シュヴァイスグート駐日大使(取材当時)にご登場頂いた。

一部の属州放棄でローマ市民の非難を浴びつつ、属州の部族との和解を進め、大ローマ帝国の繁栄の基礎を築いた皇帝ハドリアヌス。ヤマザキ氏は彼を「知性の皇帝」と呼ぶ。

そして、その同じ地域の人々が、現代において、2つの世界大戦、東西分裂とその崩壊、欧州債務問題など、様々な危機を乗り越えてEUを作り、通貨統合等を進めている。「危機克服に伴い前進する統合の面と、失業等負の副産物の両面をしっかりと認識し問題を解決していく」とのシュヴァイスグート大使の話は力強い。

この2つの動きに既視感を覚えつつ、それぞれの「統合」に要したであろう膨大なエネルギーと、それを支えている信念や危機感に思いを馳せざるを得ない。

今、奇しくも「国」や「民族」を巡り、世界各地で様々な紛争が拡大している。「危機の中から未来を創る」。そう願わざるを得ない。(丹治)

※本誌は、全国の日本銀行本支店および貨幣博物館、旧小樽支店金融資料館等でお配りしています。個人の方の定期購読、郵送はお取り扱いしておりませんのでご了承ください。なお、既刊号全文をPDFファイル形式で日本銀行ホームページ上に掲載していますのでご利用ください。  
([http://www.boj.or.jp/announcements/koho\\_nichigin/index.htm/](http://www.boj.or.jp/announcements/koho_nichigin/index.htm/))

※本誌に掲載している内容は、必ずしも日本銀行の見解を反映しているものではありません。日本銀行の政策・業務運営に関する公式見解等については、日本銀行ホームページ (<http://www.boj.or.jp/>) をご覧ください。

にちぎん 2014年秋号  
編集・発行人 丹治芳樹  
発行 日本銀行情報サービス局  
〒103-8660  
東京都中央区日本橋本石町2-1-1  
☎03-3277-2405



デザイン 株式会社市川事務所  
印刷 サンメッセ株式会社  
©日本銀行情報サービス局 禁無断転載

\*本誌の用紙は、環境・社会・経済のすべての側面に配慮した厳しい基準に従って適切に管理された森林からの木材を原料としていることを示す、FSC認証紙を使用しています。

## 「親子のためのおかね学習フェスタ」を全国四力所で開催しています

▼金融広報中央委員会(事務局:日本銀行情報サービス局内)は、おかねについて親子で楽しく学べる体験型イベント「親子のためのおかね学習フェスタ」を、全国四力所で開催しています。

▼本イベントでは、体験を通して欲しいものや必要なものの違いや、計画的におかねを使うことの大切さなどを学んでいただけます。

### 【プログラム】

おかねのおはなし会(注)、おかねの体験学習プログラム(注)、貯金箱作り、おかねクイズ、お札の秘密体験など。参加費無料。注:予約制・先着順。

### 【お申し込み・お問い合わせ】

親子のためのおかね学習フェスタ事務局:020-9661-6666(受付時間:平日10時~18時)  
公式サイト:<http://www.festa2014.jp/>



### 【開催日程】

岐阜(八月十七日、開催済)  
群馬(十月二十五日)  
神奈川(十一月三十日)  
宮崎(十二月二十日)



「おかねのおはなし会」  
講師:いちのせかつみ氏  
(FP/生活経済ジャーナリスト)

### 訂正

三十八号(六月二十五日発行)の「日本銀行のレポートから」に掲載された「金融システムレポート」二〇一四年四月」の一部に、誤りがありましたのでお詫びして訂正いたします。

(三十一ページ)

図表8 金融活動指標の脚注

(誤) ※赤色:過熱方向(トレンドから1標準偏差を上回る状態)  
/ 青色:停滞方向(トレンドから1標準偏差を下回る状態)  
(正) ※赤色:過熱方向(トレンドを一定幅以上上回る状態)  
/ 青色:停滞方向(トレンドを一定幅以上下回る状態)